

鳥取県病原微生物検出情報

(令和5年9月検出分；検体採取 令和5年8月～9月)

令和5年10月13日
鳥取県衛生環境研究所

1 インフルエンザ

臨床診断名がインフルエンザの検体1件（検体採取9月中旬）について検査を実施したところ、インフルエンザA（H1N1）pdm09型が検出された。（詳細は表1のとおり）

表1 2022/23 シーズン鳥取県インフルエンザ検出情報

検体採取時期		検体採取場所	検出数	A型別、B系統別				備考
年	月日			A(H1N1)pdm09型	A H3型	B victoria	B 山形	
2023	4月3日	西部	1	1	0	0	0	
	6月16日	西部	1	0	1	0	0	
	7月5日	西部	1	0	1	0	0	
	8月22日	西部	1	0	1	0	0	
	9月11日	西部	1	1	0	0	0	
病原体定点PCR検査合計 (2023/4/3～現在)			5	2	3	0	0	

全国のインフルエンザ患者から分離・検出されたウイルスについては、国立感染症研究所の病原微生物検出情報（10月6日作成）によると、2023/24シーズンはAH3型が最も多く検出されており、次いでA（H1N1）pdm09型が検出されている。なお、2022/23シーズンもAH3型が最も多く報告されている。（図1、図2）

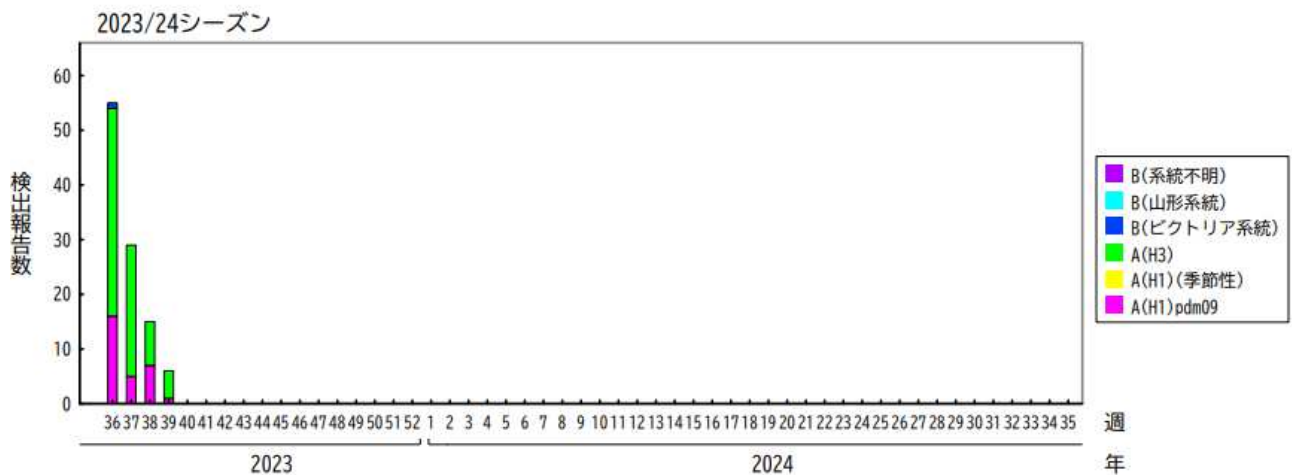


図1 週別インフルエンザウイルス分離・検出報告数 (2022/23 シーズン)

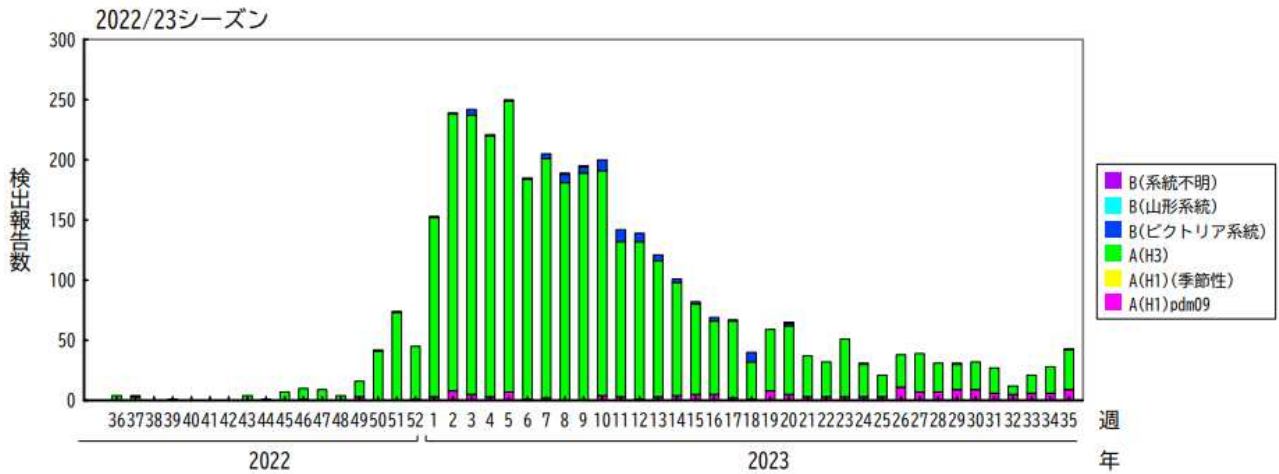


図2 週別インフルエンザウイルス分離・検出報告数（2022/23 シーズン）

2 感染性胃腸炎

臨床診断名が感染性胃腸炎の検体3件について検査を行ったところ、エンテロウイルスA71型が1件検出された。（詳細は表2のとおり）

表2 感染性胃腸炎検査状況

検体番号	検体採取時期	ノロウイルス	サポウイルス	A群ロタウイルス	C群ロタウイルス	アデノウイルス	アストロウイルス	エンテロウイルス
230035	8月上旬	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	検出 エンテロウイルスA 71型
230036	8月中旬	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
230037	8月中旬	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
検出計		0件	0件	0件	0件	0件	0件	1件

(-) : 未検出

3 咽頭結膜熱

臨床診断名が咽頭結膜熱の検体1件（検体採取8月中旬（検体番号 230038））について、アデノウイルスの検査を実施したところ、アデノウイルスは検出されなかった。

4 手足口病

臨床診断名が手足口病の検体2件（検体採取8月中旬（検体番号 230039）、検体採取8月下旬（検体番号 230040））について検査を実施したところ、いずれもエンテロウイルスが検出された。検出されたエンテロウイルスについては、型別不明であった。

5 流行性角結膜炎

臨床診断名が流行性角結膜炎の検体1件（検体採取8月上旬（検体番号 230034））について検査を実施したところ、アデノウイルスが検出された。検出されたアデノウイルスについては、型別不明であった。

国立感染症研究所の病原微生物検出情報（10月6日作成）によると、全国の咽頭結膜炎患者から分離・検出されたウイルスについては、アデノウイルス37型が最も多く報告されている。（図3）

*各都道府県市の地方衛生研究所等からの分離/検出報告を図に示した

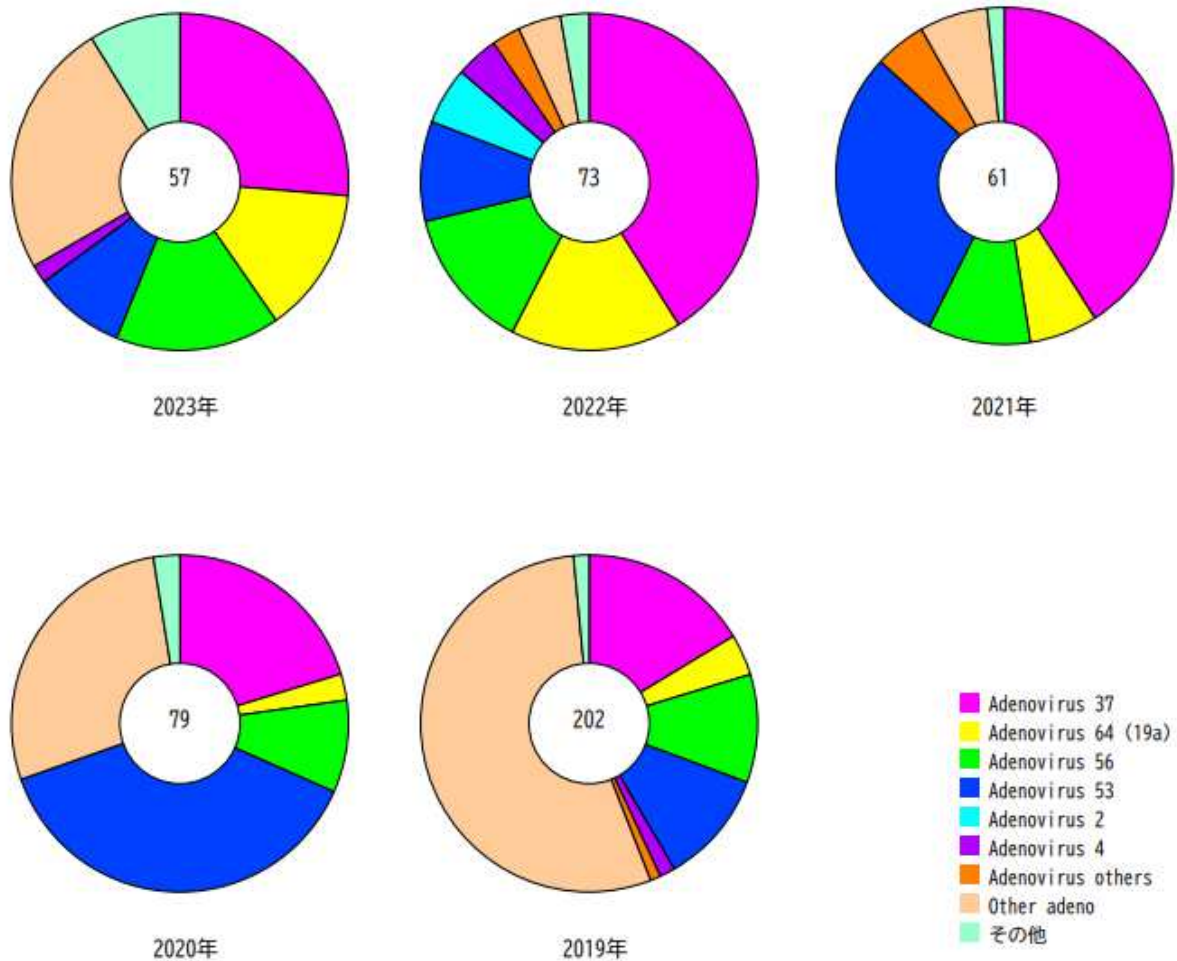


図3 流行性角結膜炎患者から分離・検出されたウイルス（2019年～2023年）
※円グラフの中の数字は年ごとの分離・検出報告の総数

6 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

臨床診断名がA群溶血性レンサ球菌咽頭炎の検体1件（検体採取8月下旬（検体番号 230041））について検査を実施したところ、A群溶血性レンサ球菌は検出されなかった。